

*** コビトカバの赤ちゃん 1月24日(金)公開スタート! ***

1 赤ちゃんの性別は、オスでした。

昨年12月25日に誕生したコビトカバの赤ちゃんは、オスでした。

いしかわ動物園でのコビトカバの誕生は2頭目で、1頭目に続き、連続で希少なオスが誕生しました。

かわいいコビトカバの赤ちゃんを是非見に来てください。

1頭のメスの個体から、オスが2頭続けて生まれたのは国内初となります。(いしかわ動物園調べ)

2 赤ちゃんとノゾミの公開

- | | | |
|------------------|------------|-----------|
| (1)「室内展示場の限定公開」 | 1月24日のみ | 11時頃～15時頃 |
| | 1月25日以降の毎日 | 12時頃～15時頃 |
| (2)「予備室のライブ映像公開」 | 9時から16時30分 | |

場 所：「カバの池」の屋内展示場（冬季間気温が低いため屋内のみになります）

（※動物の状況などにより公開を中止する場合があります。ご了承ください。）

<赤ちゃんは、元気に育っています>

体重も順調に増え、元気に育っています。母親のノゾミに見守られながら、上手に泳げるようになってきました。

- ・ 誕生日：令和元年12月25日生まれ
- ・ 性別：オス
- ・ 体長：55cm（誕生時 約40cm）
- ・ 体重：14.7kg（誕生時 不明）

（愛称については、今後公募する予定です）



<参考事項>

- (1) 両親 父：ヒカル（9歳：2010年11月1日生まれ）
2013年10月4日にシンガポール動物園から来園
母：ノゾミ（9歳：2010年11月23日生まれ）
2012年4月2日にオランダのオーフェルローン動物園から来園
いしかわ動物園のコビトカバは、両親と今回の赤ちゃんを含めて 計3頭
※最初に生まれたコビトカバの「ミライ」はBLで名古屋市東山動植物園にいます。
- (2) 国内のコビトカバの飼育状況 6施設14頭（今回生まれた赤ちゃん含む）
（上野4、東山2、南紀アドベンチャーワールド1、NIFREL3、神戸どうぶつ王国1、いしかわ3）
- (3) コビトカバについて
世界三大珍獣の一つ（他はジャイアントパンダ、オカピ）
野生では約2,000頭しか生息せず、絶滅の危機に瀕する希少種
世界中の動物園に400頭（♂155頭、♀231頭、不明14頭：2017.12/31国際血統登録書より）

3 写真と動画の提供

(1) 写真 4点



母親の「ノゾミ」と一緒にエサを食べる様子



母親と泳ぐ赤ちゃんの様子



観覧通路のモニターでのライブ映像の様子

(2) 動画 2点

1. 赤ちゃんのエサを食べる様子
2. 泳ぐ赤ちゃんの様子

<写真・動画の提供について>

- ・画像のダウンロードはこちらから → <https://xfs.jp/JOLBi>
- ・動画のダウンロードはこちらから → <https://xfs.jp/CgyCW>
- ・1月27日までダウンロードできます。
- ・うまくダウンロードできない場合は、press@ishikawazoo.jp までメールをお送りください。
- ・提供画像を使用する際には「いしかわ動物園提供」とクレジットを入れてください。

お問合せ
いしかわ動物園
能美市徳山町 600 番地
TEL 0761-51-8501
FAX 0761-51-8504